

兵庫県水産技術センターだより

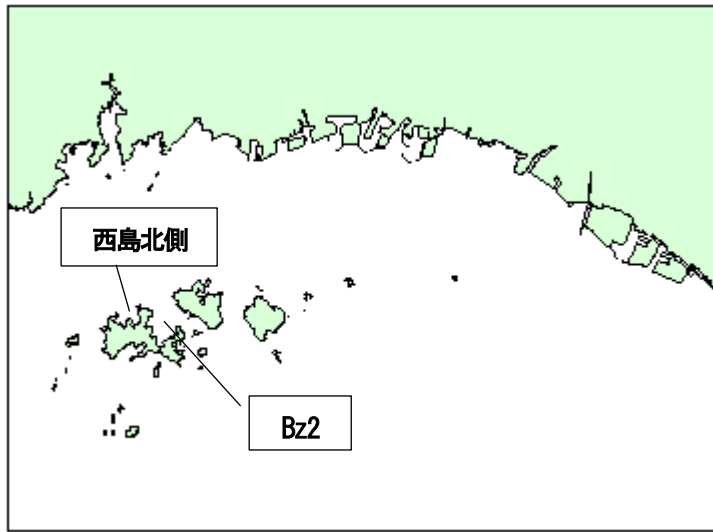
赤潮情報 AK-03-03 号 (播磨灘北部：臨時)

令和3年6月10日発行

6月9～10日に赤潮プランクトン調査（播磨灘北部：臨時調査）を実施しましたので、その結果をお知らせします。

【概況】

- ・魚類を斃死させる有害赤潮プランクトン（シャットネラ アンティカ及びシャットネラ マリーナ）が確認されました。播磨灘北部では継続して出現していますので、今後の動向にご注意ください。
- ・赤潮の発生しやすい時期を迎えますので、海況や海色の変化にご注意願います。



注意が必要な赤潮プランクトンの密度

シャットネラ・アンティカおよびマリーナの合計値

注意体制： 10 細胞/ml 警戒体制： 100 細胞/ml

カレニア(ギムノディニウム)・ミキモトイ

注意体制： 500 細胞/ml 警戒体制： 5,000 細胞/ml

ヘテロカプサ・サーキュラリスカーマ

注意体制： 50 細胞/ml 警戒体制： 500 細胞/ml

赤潮プランクトン調査結果（海水1ミリットルあたりの細胞数）

調査地点	水深 (m)	ヘテロカプサ・サーキュラリスカーマ	カレニア(ギムノディニウム)・ミキモトイ	シャットネラ・アンティカおよびマリーナ	シャットネラ・オビタ	シャットネラ・グロボサ	シャットネラ・ベルキウロサ	クロロディウム・ポリクリロイテス	ヘテロギマ・アカオ
Bz2 周辺	0	0	0	2.7	0	106.0	0	0	5.3
	5	0	0	2.7	0	106.6	0	0	0.7
	10	0	0	8.7	0	142.7	0	0	0
西島北側	0	0	0	9.3	0	107.3	0	0	12.0
	5	0	0	0.7	0	44.7	0	0	0
	10	0	0	0	0	8.7	0	0	1.0

※本調査は、JF 坊勢が採水した海水を、水産技術センターで検鏡調査したものです。

【今後の調査予定】 次回は6月14日に定期調査（播磨灘）を予定しています。調査結果がまとまり次第、「赤潮情報 AK-03-04 号」として発行予定です。

§ お問い合わせ先 § 兵庫県立農林水産技術総合センター水産技術センター（担当：水産環境部 妹背、中桐）
Tel : 078-941-8602 Fax : 078-941-8604 Homepage : <http://www.hyogo-suigi.jp/>